

第121号
ボランティア情報 ふじいでら
プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会
藤井寺市ボランティアセンター
藤井寺市ボランティア連絡会
〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujidera-shakyo.net>

遅ればせながら…

秋の味覚クロスワード

1		8	12	14		21	24
		9			18		
2	6				19	22	
	7	10		15			e
3				16	d		25
			13			23	
4	b	11	c		20		
5	a			17			



a	b	c	d	e

※答えはプラム1月号で！

楽しんでいただけましたか？
それでは…

ヨコのヒント

- 1,秋の行事と言えば〇〇〇〇〇掘り
- 2,後ろの反対
- 3,有名な産地は青森県の果物
- 5,香り松茸、味〇〇〇
- 7,芸人はこれが薄いと怒られる
- 9,みんな同じ
- 11,文書ごとに様々なものがあります
- 13,大きな口をあけてる様子は、あくびをしているようだ
- 16,ウラジーミル・ナボコフの中年男が少女を愛する内容の小説が語源
- 17,アカマツなどの木の下に生える、高級キノコ
- 19,ワインの元となる果物
- 21,火中にあるものを拾うと痛い目にあう
- 23,エビで〇〇を釣る。

タテのヒント

- 1,秋+刀+魚
- 4,南の島の木と言えば
- 6,実は日本では自生していないキノコ
- 8,蝶のように〇〇、蜂のように刺す
- 10,ワニガメなどは〇〇が強いので指を噛まれないように注意
- 11,今の時代、主婦だけの仕事ではない
- 12,漢字で書くと無花果
- 13,〇〇食へば鐘が鳴るなり法隆寺
- 14,捕鯨に使われている道具
- 15,紺屋の〇〇〇〇〇
- 18,厳選しました
- 20,子・丑・寅・卯・〇・巳…
- 22,親子、カツ、牛…
- 24〇〇〇と現実
- 25,踊っているように見えたことから名前がついたキノコ

プラム、12月号が始まります！

第18回

ふくしまつり実施・報告

11月10日(日)、ふれあいセンター(藤井寺市立福祉会館)にて、第18回ふくしまつりが実施されました。当日は、小雨の中、多くの市民の方に参加していただくことができました。社会福祉協議会に登録されているボランティア団体や個人の方にも多数協力頂き、すばらしいまつりになりました。本当にありがとうございました。



大阪府社会福祉ボランティア表彰受賞

平成25年11月28日(水)、大阪市天王寺区にある大阪国際交流センターで、平成25年度大阪府社会福祉大会が行われました。

そこで、大阪府社会福祉ボランティア表彰(大阪府知事表彰)の受賞式が行われました。ボランティア部門では、長年の功績が認められ、藤井寺市からは『NI CE!藤井寺バンド』が大阪知事表彰を受賞されました。本当に、おめでとうございます!



ボランティア手帳販売のお知らせ

3年に1度、販売してきたボランティア手帳。装いも一新し、ボランティアセンターにて発売します。

新しい2年間のスケジュールが書き込めて、定価は、300円(税込)というお得な手帳です。数に限りがあり申し訳ありませんが、なくなり次第終了です。

この機会に是非、お求め下さい。



定価300円(2年間手帳)

～ “家庭” を必要とする子どもたちがいます～

何らかの事情により、家庭で育てられない子どもたちがいます。親元で育てられるようになるまでの期間、そうした子ども達を家庭に迎え、育てるのが「里親」です。

今回の研修を通して、1人でも多くの方に里親制度について理解を深め、身近な課題として感じて頂けたらと考えています。

◆講演

『里親のことご存じですか？』

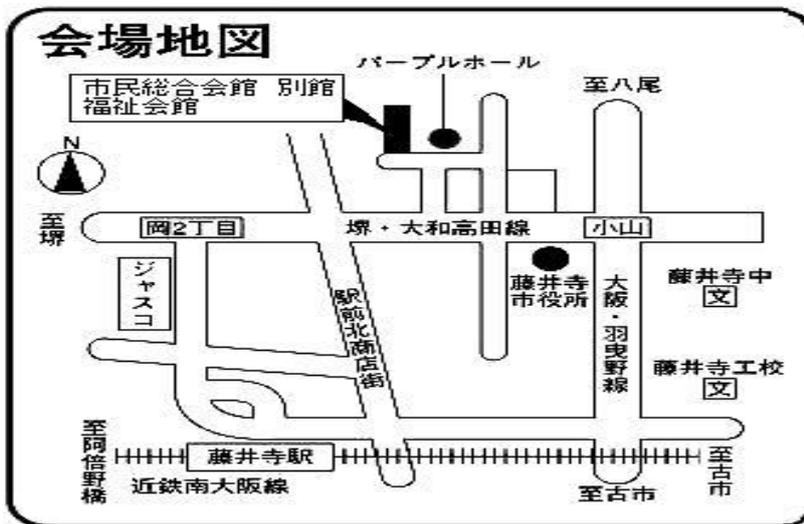
(講師)

大阪府富田林子ども家庭センター職員

◆平成25年12月12日(木)

午後2時から午後4時まで

◆ふれあいセンター(市立福社会館)
2階講座室にて



◆自由参加(参加費無料)

【主催】藤井寺市ボランティア連絡会

(事務局)藤井寺市社会福祉協議会

TEL: 072-938-8220

藤井寺市ボランティア連絡会
公開研修会

求む！ボランティア

(連絡先)

TEL : 072-938-8220

MAIL : fureai@silver.ocn.ne.jp

募集NO.28

ママのための講座の託児を見守って頂きたいと思います。

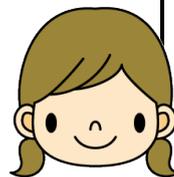
活動内容：講座「今年1年どうだった？」 親子（0歳～就園前）の見守り

日時：12月10日（火）10：30～12：00

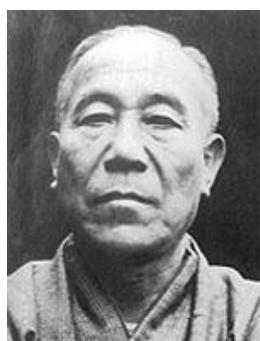
実施場所：つどいの広場ふじいでら（住所：藤井寺市小山9-1-16）

お問合せ：お申し込みは直接発信者へ（TEL：072（936）0011）

【つどいの広場スタッフ】



歴史上の人物⑩（社会福祉分野）



留岡幸助(1864年～1934年)

感化院（現在の児童自立支援施設）教育の実践者であり、石井十次、アリス・ペティ・アダムス、山室軍平と共に「岡山四聖人」と呼ばれている。養父の虐待からキリスト協会に逃げ込み、その縁から18歳で洗礼を受けることとなる。非行少年の救済・更生活動に取り組み、非行少年更生のための施設、[栄鴨家庭学校](#)を東京に設立するなど、非行少年の更生活動の先任者となった。

第25回社会福祉士国家試験にチャレンジ
その3

問題 事例を読んで、総合病院のHソーシャルワーカー（社会福祉士）の対応に関する次の記述のうち、この段階で最も適切なものを1つ選びなさい。

【事例】

アルバイトで生計を立てていた一人暮らしのJさん（48歳、男性）は、ある夜、酔って駅の階段から転落して骨折し総合病院に緊急搬送された。入院中に肝機能障害と診断された。現在は生活保護を受けてアパートで暮らしており、通院治療を受けている。ある日、Jさんは大量に飲酒し、せっかく見つけた仕事を失い、アルコール依存症との診断を受けた。また、最近では隣人ともたびたび口げんかをするようになった。主治医からの連絡を受けたHソーシャルワーカーは支援を行うこととした。Jさんはアパートで一人暮らしを続けていくことを希望している。

- ①隣人に対して、Jさんの状況を説明して謝罪する。
- ②Jさんとかかわり続けながら、アルコール依存症の自助グループを紹介する。
- ③Jさんが自分の問題状況に気づけるように、しばらく経過を見守る。
- ④一人暮らしは困難であることを伝えて、生活保護施設への入所手続きを促す。
- ⑤主治医とともに、Jさんのアルコール専門病院への入院手続きを行う。

【正答】2

【開所時間】 月～金曜日（土・日・祝除く） 午前9時～午後5時30分